



## ■ クラウドを使いこなす

# クラウドの達人になる秘訣

クラウドという言葉が発明されたのが2006年。かれこれ11年目になります。

クラウドやスマホ/タブレットが発明されるまでは、仕事といえば会社でやるもの、と決まっていた。昨今ではワークスタイル変革、ワークライフバランスの向上などの掛け声のもと、「在宅勤務」、「サテライトオフィス(自宅近くで仕事ができる場所)」といった言葉が聞かれます。

さて、お客さまに「クラウド」をおすすめしているわたくしたちは、かれこれ10年近くも「おしゃれなカフェで仕事がしたい」と考え続けてまいりました。

クラウドを可能な限り使いこなして「居心地のよいところ」で仕事をする。そんな秘訣をご紹介します。

それは

## ブラウザーで仕事をする習慣をつけること

です。ブラウザーというのはインターネットエクスプローラー、エッジ、クロームといったWebを見るためのソフトウェアのことです。

たとえばメールなら、「Outlook」を使わないでクロームを使う、といったことです。特にファイルやデータの置き場所をクラウドにするのはちょっと面倒です。下はわたしたちが使っている共有ドライブをブラウザーで見たところです。ファイルをチェックイン/チェックアウトするには「慣れ」が必要ですが、慣れてしまえばどこからでもファイルやデータにアクセスできるようになります。



図：シェアポイント共有ドキュメントの画面例